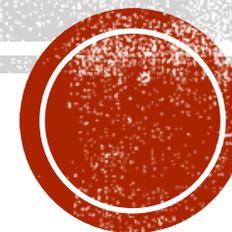


# 【三二座談会】

## ④聴覚障がいをもつ 児童生徒への取組



令和6年（2024年）11月19日（火）

15:50～16:25

北海道札幌聾学校 教諭 木村 亮 太

# 事例 1

## 外国語×ICT





日頃から使い慣れている第一言語の日本語でも聞き取るのは難しい  
英語はもっと聞き取るのが難しい

## 英語の

- ① 日本語にない発音  
(二重母音・子音連結など)
- ② 音声が似ている  
日本語では使い分けない  
(例：BとV、LとR、ThとS)



# 事例 1

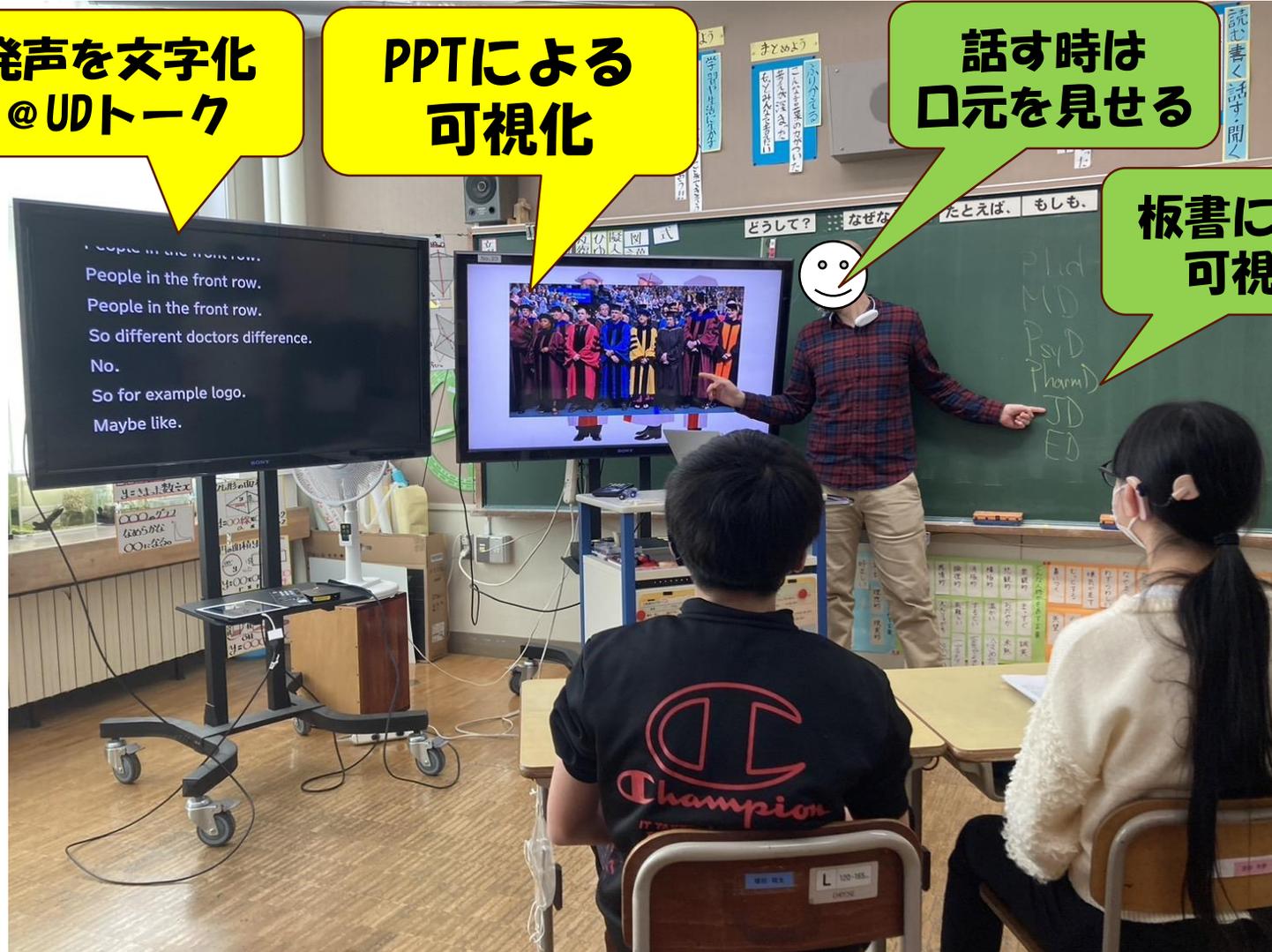
# ALTによる外国語×ICT

発声を文字化  
@UDトーク

PPTによる  
可視化

話す時は  
口元を見せる

板書による  
可視化



# まとめ

小学校の外国語活動では「聞く・話す」を中心に活動を行うが、聾学校の児童によっては非常に難しい活動となる。絵、写真、実物、身振りなどをつけたとしても、口頭のみでのやりとりには限界がある。そのため、**授業で扱う単語や文は、絵などに加えて英単語や英文で示し、**中学校で用いられている教科書の出版社の**辞典に基づいて発音を書き、**それらを**手掛かりに活動がスムーズに行えるように配慮**していく必要がある。



# まとめ

外国語（5，6年）から「読む・書く」が追加されるが、早い段階（3，4年生）で英語の読み書きに慣れておくといい。

**ALTの発言も目で見て確実に分かるように配慮**

（音声認識アプリ、板書など）が必要。  
これらの方法を使うことで英語の力が身に付く。



## 事例2

# 作文指導×ICT





書きたいことはたくさんあるけど、何を書けばいいか分からないよ。書けないよ。

**日本語を苦手**としている子

書きたいことを**うまく表現できない**子

**構成**を意識して書くのができない子

書きたいことを**忘れてしまう**子

などがいます。

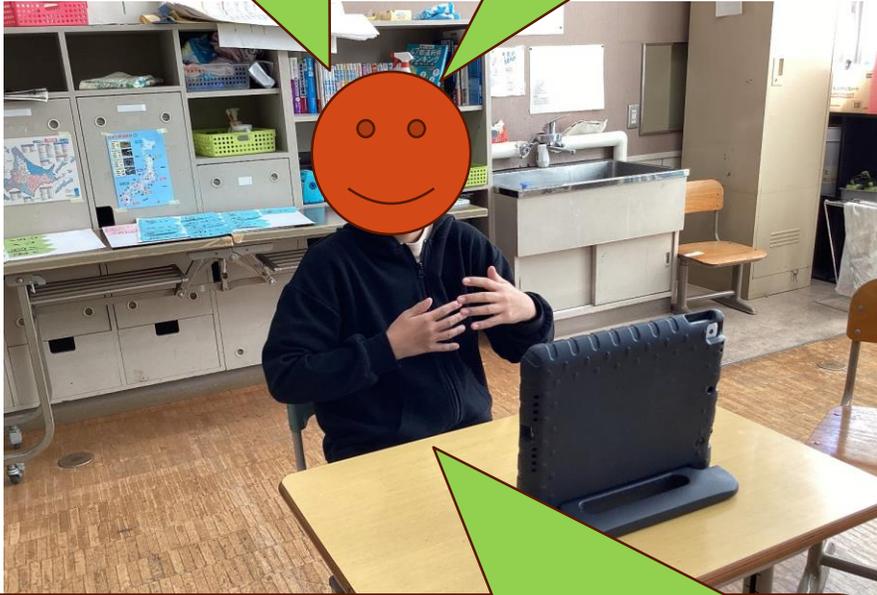


## 事例2

# 作文指導×ICT

iPadで撮影する

自由に思った通り話してもらう



学年が上がると「●●を使ってね」と条件を与えることもある  
例：自分の心情、「られる」を使うなど

撮影後は、フィードバックをする。

初め、中、終わりに分ける。



足りない分の情報を質問する。

本児は自力で書くことが難しいため、教員が穴埋め形式で作文を作成し、それに書かせている。

# まとめ

iPadで撮っておくと、

①いつでもどこでも**フィードバック**ができる。

②教員も**指導や添削**の時に役立つ。

③児童の**実態を把握**するのにも使える。

※話の構成の仕方、話し方など

④**長期間**残せる。



# 事例3

## 視覚的教材×ICT（PPT）





ある先生ね、発言内容を全てPPTに入れて  
くれてめっちゃ嬉しいよ！！  
(でもね…本当は…いや…何でもない…)

話すことを全て文字化してくれるのはと  
てもありがたいです！  
そして、そう対応してくれることに  
感謝するべきだね。  
でもね…1つお願いするとしたら…



# ポイント① 「PPTを使う目的」

- 名前や言葉を覚えさせたい
- 内容を理解させたい
- 補足説明や補足情報として使いたい



# ポイント② 「ルビについて」

濃屋 (  )

ルビを  
( ) で表示

  
花畔

ルビを  
漢字の上に表示



何？何？  
なんて言ったの？  
こう読むんだ！



# ポイント③ 「文字について」

- 教室：「教科書体」がおすすりめ！ 記・記
- 広い部屋：「太字ゴシック体」が見やすい 記
- 要点を絞る
- 重要なキーワード、文章だけ強調する
- 濃い色を使う



# ポイント④ 「写真と言葉のバランス」

- 写真をたくさん使うなら文字は少なめに…



# まとめ

- ・話し言葉は消えるので、**目で見て分かる**ように配慮をすることが大事。
  - ・**一目瞭然**を意識して作成する。
  - ・時々、子どもにPPTに対する**意見を聞く**のも方法の一つ。
  - ・重要なキーワードは、強調する以外に**クイズ形式**で覚えさせるのもあり。
- 結局は、子どもの**実態に応じて工夫していく**ことが大事。



# 事例4

## 動画（字幕なし）×ICT



UDトーク®  
UD TALK



文字起こし





動画の映像は分かるけど、音声聞きにくいよ。機械音は苦手なんだ…。

字幕が付いている映像を探すのは大変。字幕が付いていない映像だけど、内容はとってもいいんだよね…。



# まとめ

**音声認識アプリ**を使って音声を文字化すると動画の内容が分かる。

→字幕付きの動画を探す必要がない。

しかし、時々変換ミスが生じるので、**必要に**

**応じて補足説明をする**必要がある。

→もしくは、児童生徒が**自分で正しい言葉に変換**できる力も必要。日本語力があれば変換ミスが多くても読むことができる。



# その他

「YY文字起こし」を活用している主な理由は

- ①文字化するのが**早い**。
  - ②**擬音も表示**される。
  - ③発言内容を自動で**まとめてくれる**。
- そのため、動画の内容をより理解できる。



# 事例5

## 朝会×ICT





見通しがないと…分からないよ…  
何の話をしているのか…分からないよ…  
聞き取れなかったから分からないよ…

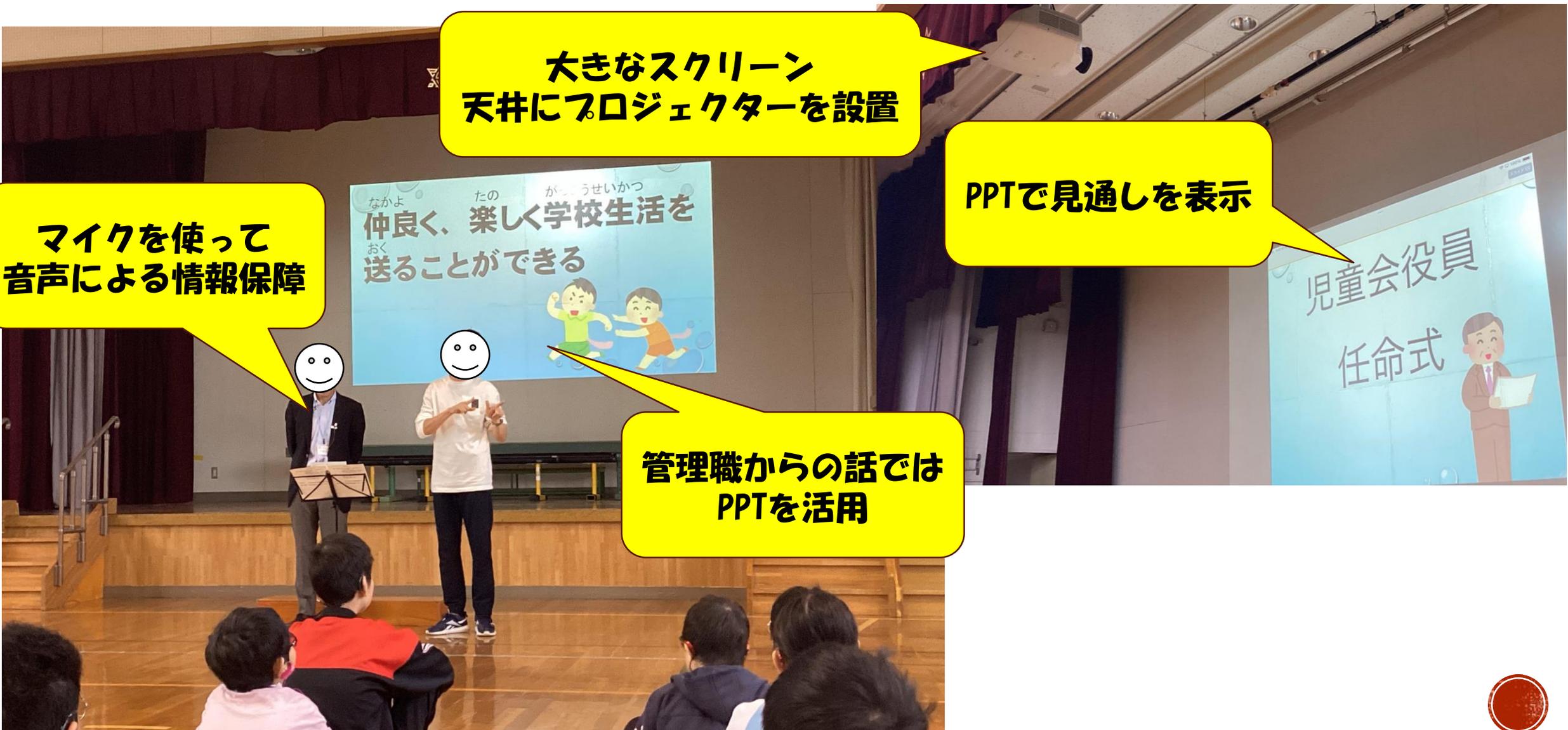
聴覚に障がいのある人は、

- ①主に**目で情報**を得ています。
- ②**情報が漏れている**ことがあります。
- ③自分で**得た情報から内容を理解**しています。
- ④環境によっては、**聞こえない、見えないこと**が生じます。



# 事例5

# 朝会×ICT



大きなスクリーン  
天井にプロジェクターを設置

マイクを使って  
音声による情報保障

PPTで見通しを表示

管理職からの話では  
PPTを活用

児童会役員  
任命式



# まとめ

どの手段で情報を得るかは**子ども達が決める**。

※選択肢は多い方がいい。

専門用語や聞きなれない言葉は、理解するのが難しいため、**文字による提示**をする。

また、児童生徒の**「情報を得ようとする姿勢」**を育むことも大事。





ご清聴ありがとうございました！

聴覚障がい部門



令和6年（2024年）11月19日（火）

15:40～16:30

北海道札幌聾学校 教諭 木村 亮 太

**その他**

## 参考資料

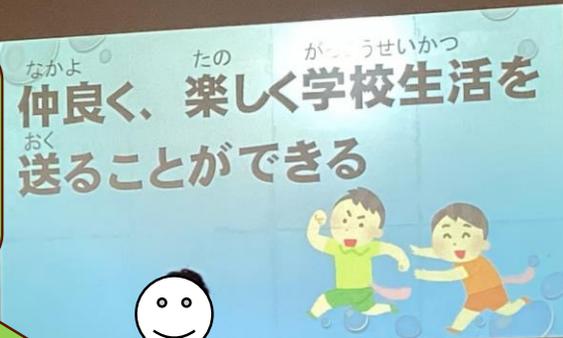
時間の関係上、お話しできませんでしたので、  
参考資料として残しておきます。  
お時間のある際に目を通して頂ければと思います。



# 朝会×ICT以外の工夫

太陽の光が目に入る時は、  
カーテンを閉める。

手話による  
情報保障



スライドを  
見やすくするために  
消灯

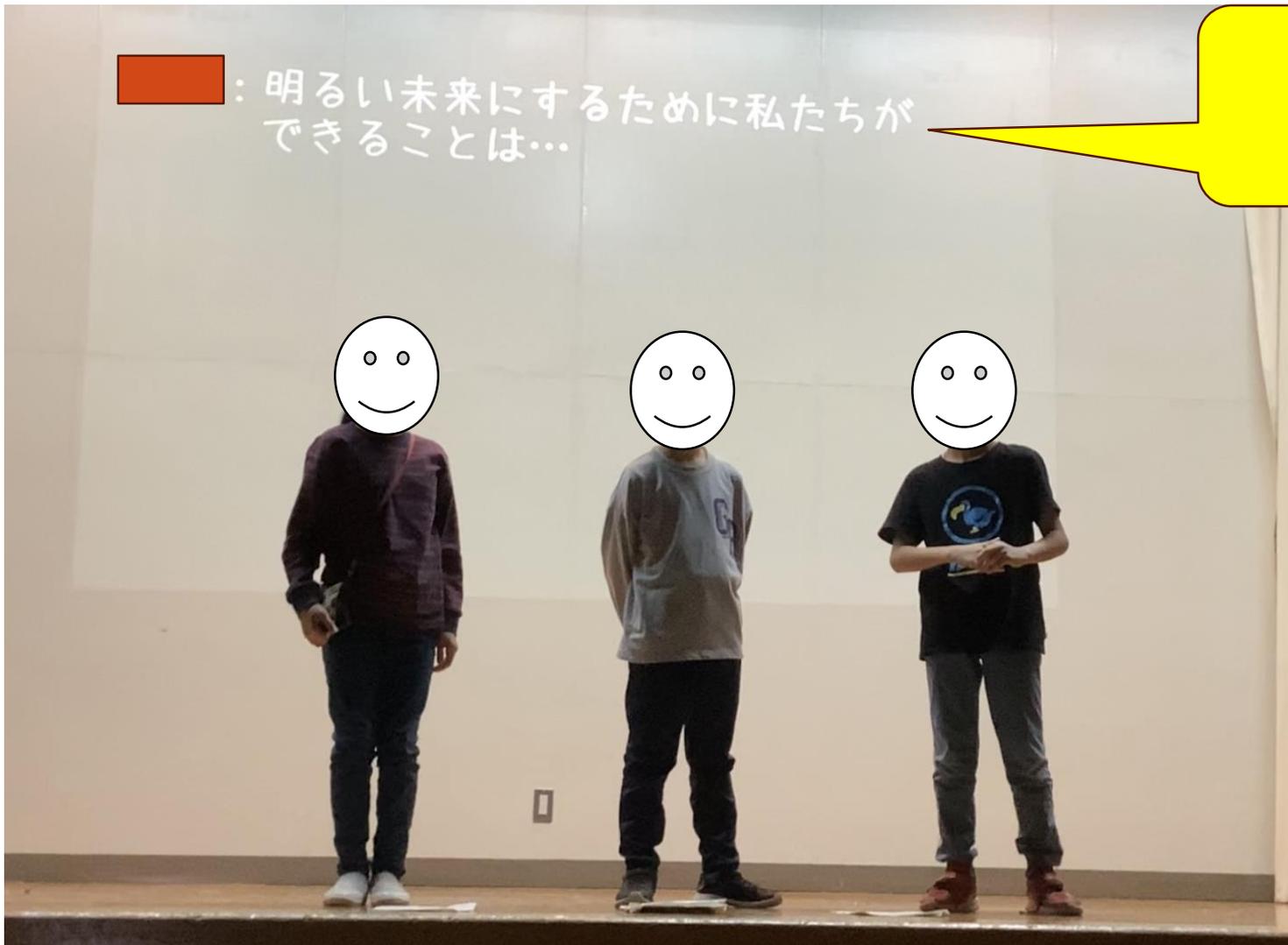
視界をクリアにする  
(段差を使うことも)

視界をクリアにする  
(並ぶ位置の工夫)

児童会役員  
任命式



【学習発表会】  
学年発表の例



字幕を提示



# 参考資料

## 【卒業式】 卒業生代表の挨拶



文字による  
情報保障

スクリーンに  
顔を映す

